

# グリーンノート



No. 53 9月号 発行日 平成22年9月20日

## 四箇カレッジ「こけ玉づくり」(活動レポート)

【日時】8月19日(木) 10:00~12:00

【場所】四箇田公民館

【講師】緑のコーディネーター 黒瀬恵子さん

四箇田公民館で開かれています中・高年を対象にした講座「四箇カレッジ」。この日は「こけ玉づくり」講座に男女40人の方が参加しました。

受講生のほとんどがこけ玉作りは初めてとあって、植物の名前、作り方など講師の黒瀬恵子さんの説明を熱心に聞きながらメモを取っていました。「ケト土をお皿のように平らにして、植物の土の部分を含んでください。お団子を作るときのように・・・」黒瀬さんの言葉に皆さんの緊張がほぐれ、会場が笑いに包まれました。

「最初は作れるか心配でしたが、こんなにいいのができました。」「家に飾って楽しめます。自分でもまた作ってみたいです。」「感動しました。庭の木にかけ、毎日眺めたいと思います。楽しみができました。」と、みなさん思い思いに出来上がったこけ玉にうれしそう。こけ玉の管理のしかた、水遣りなど興味深く質問されていました。

講座終了後「今日はみなさんにお土産を持ってきました。」と黒瀬さんから手作りのゴーヤのお菓子が配られると「おいしい、どうやって作るの」「作り方を教えてください」次々に質問が飛び交い、これからお菓子作り講座が始まるのでは・・・と思うほど熟年世代の好奇心は熱い!

「はじめは皆さん少し緊張されていましたが、こけ玉がだんだんできあがっていくと、笑みがこぼれ、楽しんでいただけましたようです。」とニコリする黒瀬さん。ちなみに私も家で、ゴーヤのお菓子作り2回トライしてみましたが、2回とも失敗! なんてだろう???

取材: 緑のコーディネーター 米倉治美



### <目次>

- ・ 四箇カレッジ「こけ玉づくり」1
- ・ こどもっとだいがくレポート 2
  - 環境について考えよう!
  - ハーブせっけん作り
- ・ ■フラワー・キッズパティシエ 3
- ・ 東区連絡会議開催
- ・ 生の松原 松葉清掃作業参加 4
- ・ 緑のネットワーク研修受付終了
- ・ 油山「森を育てる会」ボランティア 5
- ・ 観光の語源と植物
- ・ グリッピーキャンペーン2010 6
- ・ 福岡市植物園からのお知らせ

### <記事投稿のしかた>

本誌に記事を書きたい方は事務局にご連絡の上、記事内容を書面(メール可)で提出してください。記事の量によっては、重要箇所のみ掲載となります。活動参加者募集等を行う場合は、必ず**連絡先**、**連絡方法**を明記してください。10月号(10月20日前後発行)への投稿の切日は10月8日です。それ以降の投稿は11月号への掲載になります。

グリーンノートのバックナンバーは協会ホームページに掲載しています。

<http://www.mori-midori.com>

### <発行元/事務局>

福岡市住宅都市局  
公園緑地部緑化推進課  
TEL: 711-4424  
FAX: 733-5590  
(財)福岡市森と緑のまちづくり協会 みどり課  
メールアドレス:  
[anjyu.t@mori-midori.com](mailto:anjyu.t@mori-midori.com)  
TEL: 822-5832  
FAX: 822-5848

## こどもっとだいがく レポート

昨年からはじめた、西日本新聞主催の“こどもっとだいがく”から講師の依頼があり、緑のコーディネーターが3講座行いました。この講座は、アイランドシティ中央公園一帯で開催され、小学生を対象に環境や地域づくりを考える授業を展開していきますが、夏休み期間中ということもあって「ものづくり」を中心に行われました。

### ■ 全員集まれ 環境について考えよう！

【日 時】8月27日（金）10:30～12:00

【講 師】緑のコーディネーター 副島 勝美さん

当日は、高学年の女子7名の参加がありました。講座の内容は、「アイランドシティ中央公園と櫛田神社にはどんな木があるだろう…」と、スライドを見ながら紹介があり、珍しい名前の木も多くありました。

いつも見ている新聞チラシに載っている食べ物は、どこからやってきたのかを調べたり、環境カルタを使ってビンゴゲームを行うなど、盛りだくさんの内容でした。

最後に「どんぐり太郎」の紙芝居を見ながら、環境についてみんなで考えました。

取材：(財)福岡市森と緑のまちづくり協会 安重 富子



スライドを使って樹木の紹介



環境カルタを使ってのビンゴゲーム

### ■ ハーブで楽しく! ハーブせっけん作り(活動レポート)

【日 時】8月23日（月）14:00～15:30

【場 所】アイランドシティ中央公園(ぐりんぐりん内ワークショップルーム)

【講 師】緑のコーディネーター 長村慶子さん

「今日はみなさんと、ラベンダーの香りがするせっけんを作しましょう!」講師の長村慶子さんの説明に「ワァ〜」と、子どもたちのかわいい歓声があがります。「袋に入った粉状のせっけんに、お湯で薄めたラベンダーの注水液を混ぜたら、耳たぶぐらいの硬さによくこねて、自分の好きな形に整えてください。」ローズ、ラベンダー、レモングラス、ゼラニウムなどハーブの香りが漂う中、子どもたちは無心にハーブせっけん作りをしていきます。

丸や四角、ハート形のせっけんに、ドライハーブを飾り付けて出来上がり。ハーブせっけん作りはどうだったかの質問に「こねててだんだん硬くなるので、大変でした。」「ハートの形にするのが難しかった。」「きれいな香りのする、かわいいせっけんができたので良かったです。」などなど。

「子どもたちがハーブに詳しいのに驚きました。これからは学校の行き帰りなどで見つけたハーブの名前も、覚えていってほしい。」と長村さん。会場の後ろでずっと心配そうに見ていたお母さんに、自分で作ったハーブ石けんを見せながら、ちょっと得意顔の子どもたちでした。

取材：緑のコーディネーター 米倉治美



## ■フラワー・キッズパティシエ(活動レポート)

【日 時】 8月25日(水) 10:30~12:00

【場 所】 アイランドシティ中央公園  
(ぐりんぐりん内ワークショップルーム)

【講 師】 緑のコーディネーター 折井 由記子さん

20名の定員に80人以上の応募が殺到したという大人気の講座、プリザーブドフラワーでつくる「フラワーケーキ」。机の上に並んだケーキ型のカラーフォームやドライフルーツの小物、リボン、粘土で作ったホイップなどを前に「早く、かわいいフラワーケーキを作りたい!」と、こどもパティシエはワクワク顔。

「ケーキに小さなパールをのせていくのが難しい。」「リボンのカールがなかなかできない。」「学校の夏休みの宿題にもって行きます。」小さな姉弟は、フラワーケーキが出来上がると「お父さんに携帯で撮って、メール送信するの。」って嬉しそう。

講師の折井 由記子さんは「横で見ているお母さん方は心配になるのでしょうね、つい手伝ってしまう方もいらして。本来は子どもさんだけで作ってほしいのですが・・・。仕方ないですよ、大人でも作ってみたいくなるほど可愛いし、作ると楽しいんですよ。」と笑顔で話されていました。



友だちとふたりで参加した女の子は「上手にできてうれしいです」と満面の笑み

取材：緑のコーディネーター 米倉治美



テーブルをまわり指導する  
折井さん



まず、ケーキの  
土台作り



姉弟で参加「どこに飾る？」



黙々と楽しい作業

## 東区緑のコーディネーター連絡会議開催



【日 時】 9月8日(水) 18:30~20:00

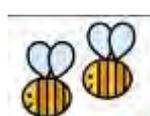
【場 所】 東市民センター 研修室

西区、早良区に続いて東区でも連絡会議が開催されました。当日は4名の出席者でしたが、東区では何が出来るか、和やかな中にも真剣な意見が出ました。東区にしか出来ないアイデアも出て次のステップにつなげる事が出来ました。

東区緑のコーディネーターの皆さま。内容が具体化しましたら、またご案内しますのでご協力よろしくお願ひします。



会議の様子



## 生の松原 松葉清掃作業参加 ～わたしの木～ (活動報告)

《緑のコーディネーター 桃井 誠さん》

【日 時】7月10日(土) 9:00～11:00

飯盛山のアジサイロードの下草刈りに参加された、生の松原の保全活動をされているグループの応援に参加しました。保全活動の目的を詳しく理解しないで参加したのですが、明瞭な目的と作業でした。「生の松原に松露を復活再生する」と楽しそうに目的を話す河口会長と、富栄養化の原因となる「松の葉の堆積除去と白砂の表土にするんだ」と意欲的に作業する仲間たち。

ところで松露を見たことがありますか？食べたことがありますか？ネット情報では、きのこといってもジャガイモのようなものから、やはりかわいい丸型も。作業途中で河口会長が“松露”らしいものを見つけて、九大の先生に問い合わせるとのこと。ひょっとして大発見かな。



生の松原の保存活動のみなさんと「わたしの木」の参加者

意外と奥のある松林

【日 時】8月28日(土) 9:00～12:00

8月の定例作業にも「わたしの木」から7名が参加しました。この日は、生の松原松葉清掃作業グループの名称が「美の松露」と発表されました。松葉は会員が飼っているヤギが大好きだそうです。



松葉集めも手慣れてきた



「生の松原に松露を復活再生する」と熱く語った河口会長が念願のグループ名『美の松露』を発表

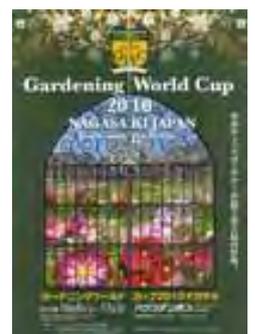


## 緑のネットワーク研修 受付終了! (事務局だよ)

ハウステンボスで開催される「ガーデニングワールドカップ 2010 ナガサキ」研修会のご案内をしたところ、多数の申し込みがありました。

10月9日と11日に2班に分かれて行く予定でしたが、好評につき10月11日にバスをもう1台追加して3班で行く事になりました。受付からすぐに定員に達し、皆さまの感心の深さを感じました。

今後も充実した内容の研修会を展開していきたいと思っております。



# 油山「森を育てる会」ボランティア体験に参加して ～わたしの木～（活動報告）

《緑のコーディネーター 桃井 誠さん》

【日 時】9月5日（日）10:00～15:00

【場 所】福岡市油山自然観察の森 アカマツ林

『わたしの木』の活動の一環に、福岡市の山すそ緑地の環境保全を考えることを目的としています。糸島半島から、西区へのすそ野緑地として、飯盛山を拠点として考えています。さらに早良区にまたがる地域「水源地の森づくり」活動として曲淵周辺地に活動を展開しています。

市民の森として親しまれている油山の保全活動を行っている、「森を育てる会」のボランティア活動を体験して、他の団体の行う体験し、また生の松原の保全グループ『美の松露』と共同で参加することで、共通の思いや、知識（油山はアカマツ・まつたけ、生の松原はクロマツ・しょうろ等）を紹介できる場として参加しました。



「森を育てる会」の会員より鎌の使い方を教えてもらう親子



実生の松の周りの草刈をする有吉会長と、真剣に観察する親子



「わたしの木」「美の松露」の参加者

## 観光の語源と植物

《元西日本短期大学教授 岡本 均さん》

観光の語源は中国における占術の書-易経(周易)-にあると言われて  
います。

すなわち易経 64 卦中の一つ、風地觀の一部に「觀国之光」、文字通り  
国の光を観るとあります。ところで、中国古来の占いは、主に亀トと  
著筮（しぜい）によって神意を諮っていました。

亀トが亀の甲羅や鹿の骨あるいは牛骨を焼いて（その薪は主に桜、  
桜の古木がパワースポットになるのも関係あるかもしれません）そこ  
に偶然的に表出するひび割れ文様を読みとり吉凶を占断するという、  
どちらかという呪術的、神秘的性格に比して、著筮は偶然的な吉凶

というよりは、卦とその占断結果を長年にわたり検証し統計的にまとめられたもので、数理的、哲学的  
であると言われてきました。著筮は当初「著=めどはぎ」という草（茎は直立・叢生=株立しその形容から多  
産を意味すると言われ、また盆祭の筮にする地方もあります）を使用していたものが、その後、竹に変わ  
り、その筮竹から導かれる偶数・奇数、即ち陰陽を3つの算木の組合せに解釈をつけ、宇宙から人事にわ  
たる変化を読みとり事象の観方を示唆するものです。なお占いの原則は、1-占う前に十分な考察を加え  
ておく、2-同じ事を二度占ってはいけない、3-不正なことを占ってはいけない。の3点だそうです。

さて、福岡の風景が「国の光」に成り得るかどうかを占ったらどの様な卦になるでしょうか。多分その  
解釈はみどりのコーディネーターの努力次第と示唆されるでしょう。



# グリップキャンペーン2010

ありがとう♡緑  
ひとまちいのち

今年も都市緑化月間のメイン行事であるグリップキャンペーンを10月30日(土)・31日(日)の2日間開催します。会場は今年開園30周年を迎える福岡市植物園です。

10月30日(土)

- ・表彰式
- ・緑の活動情報交換会
- ・ハンギングバスケットづくり体験講座



10月31日(日)

- ・ありがとうの緑 フォーラム
- ・緑のコーディネーター体験教室



## ★体験する

- ・緑のコーディネーター体験教室
- ・緑の探検団
- ・こけ玉づくり
- ・フクロウをつくって楽しもう
- ・竹とんぼづくり体験(31日のみ)
- ・フラワーアレンジメント
- ・押し花工作

## ★見る・聞く

- ・ありがとうの緑 作品展示
- ・ハンギングバスケット
- ・笑顔のパッチワーク
- ・森・花・緑のまちかど写真コンテスト入賞作品展示
- ・チェーンソーアート
- ・小学校から作る元気なまちづくり
- ・演奏会 福岡シティジャズオーケストラ  
クラシックカントリー&ウエスタン



今年も楽しい催し物が盛り沢山です。緑のコーディネーターによる体験教室も開催されます。また、多くのハンギングバスケットが植物園を彩ります。詳しい内容は「グリーンノート」10月号でお知らせします。皆さまのご来場をお待ちしています。

## 福岡市植物園からのお知らせ

こんにちは福岡市植物園です。

福岡市植物園はおかげさまで開園30周年を迎えました。30周年を記念して10月1日～31日を30周年記念月間とし、様々なイベントを開催します。

なお、31日は無料開園します。是非植物園へいらしてください。

- ◎記念式典・放蝶 10月1日(金) 11時～
  - ◎植物園のあゆみ展 10月1日(金)～10月31日(日)
  - ◎対馬キャラバン 10月1日(金)～10月3日(日)
  - ◎ハーブまつり 10月3日(日)
  - ◎秋のバラまつり 10月22日(金)～10月31日(日)
  - ◎グリップキャンペーン2010 10月30日(土)～10月31日(日)
- その他にもいろんなイベントが盛りだくさんです。  
詳しくは植物園ホームページをご覧ください。



☆植物園ホームページ <http://botanical-garden.city.fukuoka.lg.jp/>